

板下ニ首尾ヲ通ジテ設クベシ

後部甲板ハ舳尾材ノ前方四呎ノ間ニ船上ニ横架シテ

設ク。内前端ノ一枚ハ樺材厚一寸十六分ノ三幅

呎トシ他ハ杉材厚十六分ノ十五呎トス。別ニ

樺材十六分ノ十五呎角ノモノヲ右舷ニ添へ甲板

上、釘着シ前端樺厚材ト重ナル処ニ中

心ヲ貫キ樺四吋八分ノ一角ノモノヲ少シク後

方ニ傾ケテ立テ甲板面上九吋半ナラシムベシ

之レヲ「ロツガーヘッド」ト称シ捕鯨繩ヲ伸縮スル

ニ供ス。此ノ材ノ基部ハ堅牢ナル取付ケ

ヲ要ス

舳撓架ハ樺二吋八分ノ三角ノモノヲ舳尾材

ヨリ九吋半前方ニシテ左舷側外部ニ二十四吋

八分ノ三突出セルモノヲ小縁上ニ設クベシ

後部床、杉厚サ十六分ノ九吋ノモノヲ用ヒ後部甲板ノ

前端ヨリ三呎前方ニ至ル間ニ内竜骨面ヨリ

九吋半上ニ設クベシ

舳首部、舳首材ノ後面ヨリ二呎七吋ニシテ樺材厚サ

一寸十六分ノ三、幅九吋半ノ厚板ヲ両舷上ニ互

リテ横架シ其前方ハ舳ニ達スル迄杉厚サ